



校長 神谷啓司

山形市立第二中学校 学校だより平成29年10月3日 第5号

健闘！山形市中学校新人体育大会!!



予想もしなかった雨のため、ソフトボールが順延(24日～25日)となりましたが、9月23日～24日に各種目で中総体に負けない熱い戦いが繰り広げられました。

夏に3年生から引き継ぎ、東北大会や全国大会があった部は1・2年生だけの活動になってまだ2ヶ月もたたない中で大会でしたが、部長会からのスローガン「向上」のもと練習を積み重ね、どの部も心身ともに向上することができた大会になりました。壮行式では、特に選手たちからの声が出ており、勢いや逞しさを感じました。練習中、先輩たちのようにイメージしたプレーがなかなかできなくても、声を掛け合い、日に日に上達するのがわかりました。今回惜しくも県大会出場を逃した部の皆さんは、来年の6月には雪辱を果たせるよう、自分やチームを見つめ直し基礎やチームづくりから頑張ってください。県大会に進む部には、上位目指してさらに練習に励んでほしいです。いよいよ生徒会も1・2年生が中心となります。今後の生徒会活動や行事等において学校のリーダーとして活躍してくれることを期待しています。また、3年生は新人戦の日に実力テストがありました。受験は冬の中体連とよく言われます。それぞれの進路の目標達成に向けて励んでください。3学年だよりにあったように、「知らないことを知る」「わからないことがわかる」という楽しみを感じることができる学習になることを期待しています。

団体戦の結果 (☆県南ブロック大会出場)		
男子ソフトテニス	優勝	☆
女子ソフトテニス	優勝	☆
水泳女子 総合	優勝	
なぎなた (Aチーム)	第3位	

《保護者・地域の皆様へ》

大会へのご協力、ご支援そして熱いご声援ありがとうございました。これからも、生徒たちがそれぞれの部や各自の目標を達成できるよう、教職員も努めて参ります。今後もご協力とご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

◆◆◆◆ 音楽部 東北大会出場! ◆◆◆◆

9月30日(土)に福島県郡山市民文化センターにおいて、全日本合唱コンクール東北支部大会が開催され、音楽部が出場しました。音楽部は県大会で金賞をいただき、今回の東北大会では優良賞をいただきました。3年生の皆さん、学習と部活動の両立お疲れ様でした。各自、次の目標に向けて頑張ってください。1・2年生の皆さんは、この経験をこれからの練習や大会に活かしてください。

山形市中学校新人体育大会 個人戦結果 (敬称略)

～ 県大会出場・市大会入賞 おめでとう! ～ ☆全县または県南ブロック大会出場

陸上男子			
800m	武口昂瑠	1位	
	小関重太郎	2位	
3000m	武口昂瑠	3位	
ソフトテニス女子			
中鉢・佐藤ペア		1位	
目黒・松井ペア		2位	
バドミントン男子			
シングルス 小笠原爽太		3位☆	
ダブルス 佐藤・齋丸組		ベスト8☆	
バドミントン女子			
ダブルス 高橋・鏡組		ベスト8☆	
剣道			
新関郁美		ベスト16☆	
水泳男子			
<1年の部>			
50mバタフライ	高橋 道	3位	
	竹田光秀	5位	
	遠藤 凌	6位	
100mバタフライ	高橋 道	3位	
50mフリー	鈴木颯太	2位	
100mフリー	鈴木颯太	4位	
50m背泳ぎ	遠藤 凌	6位	
水泳女子			
400mフリーリレー (山口・朝倉・加藤・磯井) 1位			
400mメドレーリレー (山口・朝倉・加藤・磯井) 1位			
<1年の部>			
50m背泳ぎ	武田瀬奈	1位	
50m平泳ぎ	八鍬和子	3位	
200m個人メドレー	武田瀬奈	3位	
	八鍬和子	6位	
<2年の部>			
100mフリー	磯井七海	1位	
200mフリー	山口千乃	1位	
100m平泳ぎ	朝倉茜音	1位	
	鈴木胡桃	5位	
200m平泳ぎ	朝倉茜音	1位	
100m背泳ぎ	山口千乃	1位	
200m背泳ぎ	磯井七海	1位	
100mバタフライ	加藤瑠菜	3位	
	鈴木胡桃	5位	
200m個人メドレー	加藤瑠菜	5位	
なぎなた			
演技競技の部	鎌田・中川組	1位	
	梅津・吉田組	2位	
個人	梅津笑瑠	3位	

◆◆ 成長を糧に！県中学校駅伝競走大会 女子 第21位 ◆◆

9月10日(日)に天童市NDソフトスタジアムにおいて、山形県中学校駅伝競走大会が開催され、市代表として本校の女子チームが出場しました。1区：菊地羽那さん、2区：大向佳夏さん、3区：渡邊綺代波さん、4区：富樫美羽さん、5区：曳沼華歩さんが、久しぶりに30℃を超える暑さの中、糧をつなぎました。結果として悔しい部分はあると思いますが、1区で途中ぶつかって転倒するといったアクシデントもあった中、最後まで走り切り、全員が自己ベストでゴールすることができました。8名という少人数で、4月の市大会以来、朝早くの練習、2回の蔵王合宿、現地試走に取り組み、競い合い、励まし合い、支え合ってきた女子駅伝部の皆さんの姿には感動するものがありました。これまでの過程で流した汗と涙は皆さんの財産になるはずで、1・2年生の皆さんには、学校が一つになって取り組む駅伝に多くの方が希望参加することを期待しています。また、この大会では、3年生の有志を中心に、陸上部、野球部、女子バスケット部、生徒会応援団、教職員で結成した応援団(160名)が、スタジアムや走路の沿道で力強い応援を選手に贈りました。大汗をかきながら、選手一人一人の名前を呼んで精一杯応援する姿に、「呼応」するチーム二中を感じました。

【駅伝部女子キャプテン 3年 大向佳夏さん より】

「よかったね。県大会だね。」市の大会を4位で通過した私たちは県大会への切符を手に入れることができました。しかし、県大会に向けての練習は、3年生が2人、2年生が6人の少人数のチームでのスタートになり、少し不安になりました。大会が近づくとつれ、「辛い。嫌だな。」と弱音を吐くことも多くなり、なかなか思うようなタイムが出せませんでした。でも、走り終わってからハイタッチをしたり、お互いに声かけ合ったりして、明るい雰囲気づくりをいつも心がけました。大会では、皆「レースを楽しむ!」と心に決め、全員で糧を繋ぎ、みんなが自己ベストで走り、大会を終えることができました。私たちが駅伝を続けられたのは、学校全体の支えがあってこそです。先生方、熱いご指導ありがとうございました。二中で駅伝ができて本当に良かったです。